

News & Information

ソニー教育財団 第12回「科学する心」を見つけよう フォトコンテスト 入選作品発表

子どもたちの探求や感動の姿をとらえた写真 50 作品が入賞

公益財団法人 ソニー教育財団(会長:盛田昌夫)は、主催する「科学する心」を見つけよう フォトコンテスト(募集期間:2018年7月2日(月)から 2019年2月28日(木))の入選作品を発表しました。

本コンテストは、就学前の子どもを被写体とし、「日常のふとした瞬間に芽生えた驚きや気付き、探求や感動の姿」をとらえた写真を保護者から募集するもので、今回で12年目を迎えました。

応募総数229作品の中から、審査委員会による厳正なる審査の結果、「科学する心賞」(2作品)、「いきいき賞」(7作品)、「きらり賞」(41作品)、合計50作品を選出いたしました。すべての入選作品は、ソニー教育財団のウェブサイト(<http://www.sony-ef.or.jp/>)でご覧いただけます。

ソニー創業者の井深 大は、未来を生きる子どもが思いやりと責任のある人に成長するために、乳幼児期から「心をはぐくむ」ことが大切だと考えていました。ソニー教育財団は本コンテストを通じ、保護者の方々が子どもの成長を注意深く見つめ、子どもたちの好奇心や創造性の芽生えなどの、「科学する心」に気付かれることを願っています。

入選作品

■科学する心賞 2作品

そこにいるの? (2歳2ヵ月)



マフィさん (神奈川県)

おなかの形がグニャッと変わって、不思議だな〜と耳をつけて聞いてみる。

卵が浮いた (6歳)



サーモンさん (岩手県)

卵が浮く話を聞いたらしく実験をしてみることに。塩を足していくと浮いてきた。驚きとビックリ顔です。

■いきいき賞 7作品



くんくん／エミババさん
植物から匂いがすること気付いたようです。
花らしきものは全て匂いを嗅いで回ります。



溢れ...ない！？／AZUSAさん
コップから溢れそうで溢れないお水に不思議な様子の娘たちでした



不思議な模様／K.Kさん
家の近くの砂浜海岸。波がつくった砂紋を不思議そうに見つめていました。



わー！すごーい！！／ririさん
下敷きで、静電気遊びをした時の1枚です。
2人とも成功した瞬間、大喜びしていました。



くっついた くっついた／はるママさん
手を濡らしたら、シャボン玉が割れずにくっつく事を見発見。2つ捕まえたよーっと見せてくれた瞬間に合体！！



紙飛行機の個性／ysさん
紙飛行機を重ねて投げるとどうなるか。それぞれの速さで様々な方向へ飛ぶ、その個性を楽しんでいました。



木の上には何があるのかな？／しゃこすけさん
課外授業。手作りの望遠鏡を手に公園へ。
木の上にいる虫さん、木の模様たくさん発見があったね。

きらり賞(41作品)および入選作品の詳細は、ソニー教育財団のウェブサイトをご覧ください。

<http://www.sony-ef.or.jp/sef/contest/gallery/>

2019年度は、各地の科学館などで、入選作品の写真展開催を予定しています。開催時期が決まり次第、ウェブサイトに掲載いたします。

第12回「科学する心」を見つけよう フォトコンテスト 概要

保護者が撮影した就学前の子どもの「科学する心」が伝わる写真を募集

募集期間	2018年7月2日(月)から2019年2月28日(木)	
各賞と賞品	科学する心賞:	ソニー製HDデジタルビデオカメラまたはデジタル一眼カメラ
	いきいき賞:	ソニー製デジタルスチルカメラ
	きらり賞:	アルミ製フォトフレーム
審査委員長	盛田昌夫	公益財団法人 ソニー教育財団 会長
審査委員	町田 和子	あゆのご保育園 理事・顧問
	八木 義順	撮影家
	井上 冬彦	写真家、井上胃腸内科クリニック理事長・院長
	根本 章二	ソニー教育財団 理事長

ソニー創業者 井深大とソニー教育財団について

ソニーの創業者である井深大は、戦後間もない日本において、科学技術の振興こそが国の発展に繋がると考え、次世代を担う子どもたちへの理科教育に多大な関心を抱いていました。日本初のトランジスタラジオを発売し、会社経営が軌道に乗り始めたのを機に、1959年に「ソニー小学校理科教育振興資金」の贈呈を始めました。ソニーの教育助成活動の始まりです。

井深大の理念を引き継いだ教育助成活動は対象を中学校にも広げ、この事業を継続的に発展させるため、1972年に「財団法人 ソニー教育振興財団」を設立しました。その後、子どもたちの感性・創造性・主体性の育成を目指した「ソニー子ども科学教育プログラム」へと発展。50年以上もの間、創造的で先進的な取り組みを行う全国の学校、先生方を支援してきました。

一方で、井深大の関心は幼児教育にも広がり、1969年に「財団法人 幼児開発協会」を設立しました。幼児期の豊かな感性と創造性の育成を目指し、2002年から幼稚園・保育所・認定こども園を対象にした「ソニー幼児教育支援プログラム」を開始しました。

2011年に「公益財団法人 ソニー教育財団」となり、幼児期から中学生までの「科学する心を育てる」こと、「科学が好きな子どもを育てる」ことを柱にした教育助成を行っています。教育助成の他、“自然に学ぶ”をテーマに探究する小・中学生対象の「科学の泉ー子ども夢教室」、親子の絆を育む「“科学する心”を見つけよう フォトコンテスト」など、未来を生きる子どもたちへのさまざまな支援活動を行っています。



ソニー創業者 井深大

<報道関係の問い合わせ先>

公益財団法人 ソニー教育財団

東京都品川区北品川4-2-1 TEL:03-3442-1005 FAX:03-3442-1035

(担当 山下)